



2020年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社リンコーコーポレーション
 代 表 者 名 代表取締役社長 南波 秀憲
 (コード番号 9355 東証第二部)
 お 問 合 せ 先 取締役 前山 英人
 (TEL. 025 - 245 - 4112)

2020年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年11月8日に公表しました2020年3月期通期の連結業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異
 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,100	600	620	430	159.40
今回実績 (B)	16,803	497	521	99	37.00
増減額 (B-A)	△ 296	△ 102	△ 98	△ 330	
増減率 (%)	△ 1.7	△ 17.1	△ 15.9	△ 76.8	
(ご参考) 前年同期 (2019年3月期)	17,625	787	794	567	210.42

2. 差異が生じた理由

当社企業グループの主力である運輸部門において、貨物取扱量は概ね当初の予想通りに推移したものの、コンテナ貨物では輸出作業が想定よりも伸び悩んだこと、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中国国内の物流が一時的に停滞したことに加えて、一般貨物でも主要貨物の一部の取扱いが減少いたしました。また、ホテル事業部門につきましても、今年3月以降、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う行動自粛などにより宿泊や宴会・レストランが壊滅的な影響を受けました。この結果、2020年3月期通期の連結売上高は、前回予想より1.7%減収の168億3百万円となりました。

また、利益面では、上記の売上高減少に伴う減益の影響のほか、主に運輸部門において新倉庫稼働に関する必要諸経費や減価償却費、人手不足を補う業務委託費が増加したことなどにより、営業利益は前回予想より17.1%減益の4億9千7百万円、経常利益は前回予想より15.9%減益の5億2千1百万円となりました。また、当社が保有する上場株式の時価下落により投資有価証券評価損2億7千2百万円を特別損失として計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想より76.8%減益の9千9百万円となりました。

以 上